

平成28年度 こども教育サポート賞

受賞者	表彰理由
<p>岡本 享子 (香美市教育委員会 推薦)</p>	<p>十数年前より地域の伝統的な踊り、「はっさん」「いざなぎ流舞神楽」などを地元中学生に熱心に指導され、伝統文化の継承に尽力されている。</p> <p>また、我が畑を中学生のために開放し、ジャガイモの植え付けから収穫まで地域の方々と一緒に取り組み、学校と地域の交流が進んでいる。</p> <p>さらには「湖水祭り」において、生徒たちが行う食品販売活動を支援するために“こんにやくづくり”や特産のチューリップの植え付け指導を通して、地域と協働した中学生のリーダー育成に努められている。他にも愛校作業や道草刈りなどにも協力し、学校教育を側面から支援している。</p> <p>生徒たちは勿論のこと保護者からの信頼も厚く、学校・家庭・地域を結ぶ架け橋として、各種のボランティア活動を高く評価する。</p>
<p>特定非営利活動法人 高知チャレンジ塾 代表者 藤岡 傳三郎 (高知市教育委員会 推薦)</p>	<p>中学生の学力状況や保護世帯率の高さなどから、生活困窮世帯への高校進学及び中途退学防止への支援は、高知市において極めて重要な問題との認識を持たれ、中学1年生から3年生までの生徒に無料で学習の場として、「高知チャレンジ塾」を設け、就労と社会参加につながる学力をつけることで、「貧困の連鎖」を断ち切ることを大きなねらいとして活動している。</p> <p>この結果、チャレンジ塾は学校とは違った学びの場であり、不登校傾向の生徒が、1日も休まず参加できていることや、定期テストで良い結果を出して、やる気が出た生徒、高校の進学を考えてない生徒が高校への進学目標を持つことができるようになったことなど、参加生徒の多くが目標をもって学ぶことができるようになるなど、こうした成果を高く評価する。</p>
<p>株式会社高知銀行 代表者 森下 勝彦 (高知県経営者協会 推薦)</p>	<p>子どもたちのために「こどもサッカー教室の開催」、「こども金融・科学教室の開催」などを通して健全育成に大きく貢献している。</p> <p>「こどもサッカー教室の開催」においては、高知大学と共催で、保育園児から小学6年生を対象に競技の普及や地域スポーツに貢献することを目的に平成22年から毎年開催している。当銀行のサッカー部員や職員ボランティアの参加のもと、サッカー協会と共催でU-10交流戦も行っている。</p> <p>「こども金融・科学教室の開催」は平成20年より毎年(23年度は除く)高知工業高等専門学校と共同で、お金に関する価値観や知識を身に付けるとともに、科学に親しんでもらうことを目的として開催している。こうした取り組みは、子どもたちの成長に大きく寄与しており高く評価する。</p>

(敬称略)